



### クラブ協議会『会長年間報告・同好会報告』担当:役員・同好会

#### ◆会長挨拶

いよいよ最後から2回目の例会になりました。本日は同好会報告と会長報告を行わせて頂きます。

先週の木金で、コマクサ保護支援の現地確認のため、浦野さんが経営されている根石岳山荘へ行って参りました。例年なら梅雨空の下でカッパを着て登るのが通例ですが、天気恵まれ夏山のような登山日和で翌朝の日の出もばっちりでした。梅雨はどこへ行ったのか？山荘も水不足のようで天水で賄いなどをやりくりされていました。リピート山中さんのコンサートもあり、高天さんの一升瓶も出して頂き、楽しく夜も更けていきました。浦野さんの後継者の娘さんご夫婦も紹介されましたが、張り切って切り盛りされていました。翌日は横岳を往復して、硫黄岳山荘にも立ち寄りしましたが、大改装されていて食堂、バー、ラウンジもきれいで、就寝スペースもゆったり一人づつカーテンで仕切られ、個別電源やWIFIもばっちり快適です。コマクサ保護の柵があちこちに設置され、鹿対策が随所に見られました。高山植物は、コマクサはまだ早かったですがウルップ草やツクモグサなど多くの花を見ることが出来ました。

また週末の共田会員さんのLAKEHOOD一周年記念イベントも報道で拝見しました。晴天の中、盛況でおめでとうございます。

今週末は会長幹事杯が開かれます。ゴルフの出来ない会長で大変申し訳ございません。吉池幹事がその分しっかり頑張ってくれるかと期待しています。私どもの年度も残り2週間、ゴルフに例えれば最終ホールのグリーンにのったところかと思えます。ここまでくればOBや空振りはないかと思いますが、3パット、4パットすることなく無事ホールアウトしたいと思います。最後までよろしくお願いいたします。

#### ◆米山奨学会寄付表彰

山田昌義会員 米山功労者（第1回） / 吉池雅志会員  
米山功労者（第1回）  
米山功労クラブ第25回 表彰



#### ◆幹事報告

- ・6月24日（月） 夜間例会前 5時40分より最終理事会開催
- ・12日（水） 諏訪グループ会長幹事会開催 今期 他クラブとの貴重な交流ができました。
- ◆次年度幹事報告
- ・本日例会終了後 戦略計画委員会 開催
- ・本日 6時30分～ 次年度クラブ協議会開催
- ・7月1日（月） 例会前 次年度第5回理事会開催

#### ◆委員会・同好会報告

- 《R財団委員会》
- ・今期R財団寄付 2名追加 にて目標達成 ※宮坂好史会員・宮坂大吾会員 ご協力ありがとうございました。
- 《環境保全委員会》
- 根石岳登山・リピート山名Early Summerコンサート 天気良
- 参加者 井口光世会員・小口陽一会員・河西明会員・奥様・高木秀典会員
- 天気も良く 北アルプス穂高岳、槍ヶ岳が一望できました。
- 《刈学》
- ・6月26日（日） 会長・幹事杯 塩嶺カントリークラブ 集合8:30

#### ◆クラブ協議会

《第34期会長年間報告》 河西明会長  
会員の皆様のご協力のもと、第34期を終えることが出来ましたことに、心より感謝申し上げます。

会期の始まる直前の5月に新型コロナの感染症5類分類への移行を受け、今年度はロータリー活動の原点である奉仕活動の充実、親睦交流を深めること、エコの伝統である活力あるクラブ活動を完全に取り戻すことを活動方針としました。そして次年度迎える創立35周年と、ガバナー補佐の選出年度、IMのホストに備え、準備を進めることを重点項目としました。会員の皆様の協力のもと、今期は行動制限を受けることなく活動を行うことが出来ました。

ロータリーの大事な親睦では、ご家族を含めた例会、新年会、クラブ合同例会、富士宮西RCとの交流事業も、担当委員会によりすべて行うことが出来ました。国際大会は円安の影響などもあり残念ながら見合わせとしました。

会員増強は担当委員会にご苦勞頂いた結果、大変うれしいことに目標の倍の4名の新入会員を迎え、会員数を15年ぶりに50名の大会に乗せることが出来ました。素晴らしい仲間を迎え、また若い仲間が新たに仲間を勧誘する姿から、これか



らクラブを継承していくパワーが更に充実していくように思います。

公共イメージでは情報発信ありがとうございました。今期、ロータリーの友の編集部からクラブで取り組んだ特別天然記念物のライチョウの保護事業について取材依頼があり記事になりました。こちらから記事依頼したのではなく、発信されている情報がロータリーの友の編集部の目に留まったものでした。うれしい出来事でした。

財団、米山の2委員会も最後の最後まで委員長にご尽力頂き、地区目標寄付金額の達成が出来ました。会員の皆様のご協力に感謝いたします。

エコーの伝統である成果あふれる奉仕活動では、「第27期自然の玉手箱」、「岡工ものづくり支援」、「ネパール一族女性自立支援のための奨学金」、「岡谷南高校文科系クラブ支援」、ほかの各事業も担当委員会のご尽力で遂行することが出来ました。これらの活動を通じて、児童、青少年の元気な笑顔や真摯な取り組み姿勢、また成長していく姿を目の当たりにして、エコーが長年に亘って継続してきた事業の成果を見て取ることが出来ました。そしてクラブ創立以来34年実施してきたネパール支援の総括を行って頂きました。岡谷南高校の文化系クラブ支援もこの3年間で文化系クラブに相当の支援が出来たと思います。本年は3つのクラブの支援でしたが、部員数2名のクラブにも支援品をお届けすることが出来ました。成果を確認するまとめを行いました。

高橋35周年実行委員長から、周年の記念事業を先行してやっていますよ、という言葉を受けてから、準備期間中ずっと考えていました。大町で開催された山岳に棲むライチョウ保護に関する講演をたまたま聴講したとき、これは、『地球のために何かをしたい』の我クラブテーマにマッチした活動だと考え、各員会と検討して35周年の先行記念事業として環境省が2020年から開始した中央アルプスのライチョウ復活作戦への支援と、自然の玉手箱と合同で千畳敷カールハイキングを企画、実施しました。当日は多くの児童、学校関係者、会員、ご家族ら総勢80名ほどのご参加を頂き現地では絶好の晴天に恵まれ実施することが出来ました。事業日が雨の場合も想定し委員長とも相談して、川岸小学校で児童150名が参加した中央アルプスライチョウ復活作戦の事前特別授業も行うことが出来ました。この事前授業と千畳敷カールハイキングの講師として環境省信越自然環境事務所の生息地保護連携専門官の小林篤氏、また(一財)中村浩志国際鳥類研究所代表理事の中村浩志先生には多大なご協力を頂き、充実した一連の事業となり感謝を申し上げます。

物価の値上がりを受け厳しくなったクラブの財政を支えるためニコBOXも委員長と会員の皆様のご協力を頂き目標額を上回ることが出来ました。本当にありがとうございました。そして期末の5月にはエコーの充実した奉仕活動と親睦活動を安定して継続していくために、会員の皆様から来期からの会費の値上げのご承認を頂き、必要なクラブ細則の変更を行いました。

いよいよ井口会長年度がスタートします。35周年の本番を迎える期です。親睦の充実を掲げられメンバーの懇親結束が深まりますよう、引き続き会員の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、黒畑副会長、小野理事を始め理事会メンバーの皆様、各委員長、委員会の皆様、会員とご家族の皆様、事務局千葉様とマリオスタッフの皆様のご協力に心からの感謝を申し上げお礼の挨拶といたします。この場にはいらっやいませませんが早出会員から励ましのお電話を頂くことがあり、大変うれしかったです。そして吉池幹事、幹事のお願いにお伺いしてからもう3年近く経ちました。予算やスケジュールの作成、事業の段取まで多くのことを手配して頂き、そのお陰で安心して活動する出来ました。大変でしたが、エコーの

ために楽しく出来ました。支えて頂き、ありがとうございました。

エコーの益々の発展を祈り、ロータリー、エコーの仲間へ感謝し、一年の締めとさせていただきます。本当にありがとうございました。

《同好会報告》 ※次年度計画書掲載

旅美学 河西一彦学長・酒食学 下山晃学長・写学 宮澤弘樹学長・みどりの会 藤森一俊副学長・刈学 藤森一俊副学長・釣学 吉池雅志副学長



根根石岳登山 6/13.14



◆6月17日 18:30 ~ 次年度クラブ協議会 出席 24名



## ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告

- ラッキー NO.99 熊澤祥吉会員 ニコニコするメッセージをお寄せ下さい
- ニコニコBOX 54,000円
- 出席報告  
会員数 50名 出席 33名 欠席 17名  
出席率 67.35% 訂正 82.00%

今週のプログラム 6月24日(月) PM6:30  
マリオ/夜間家族例会

次週のプログラム 7月1日(月) PM0:30  
マリオ/クラブ協議会 決算報告・新年度方針